



RI 第 2 6 1 0 地区

井波庄川ロータリークラブ会報

2010-2011 年度 No. 3 4

事務局 〒939-1635 富山県南砺市福光 7336-4 福光会館 3F

ふくみつ光房内 TEL 0763-53-1333 F AX 0763-53-1334、(レイ・クリンギンスミス会長)

INASHORC@athena.ocn.ne.jp

2010-2011 年度 会長 山本武夫、幹事 助田幸雄

2010-2011 年度 RI テーマ



「地球を育み、
大陸をつなぐ」

例 会 記 録

第 1 5 6 5 回例会

平成 2 3 年 3 月 2 3 日(水)

井波文化センターエイトホール

1. 点鐘 会長
2. ソング 奉仕の理想
3. 会長の時間：まず、10 日ほど前の東北関東大震災に被災されました方にお見舞い申し上げます。前回例会で、黙祷を捧げましたが、日が経つにつれ、被災状況が分かり、その程度がますます悲惨な状況であることが分かってきました。特に、原発事故の状態は今なお継続中で見通しが立っていません。福島県の私の友人も、歯科医として必要な業務の身元確認の仕事が、放射能の被爆の恐れのある避難地域にかかるため、行くに行かれず、どちらにせよ大変困っておりました。

さて、ガバナー事務所からのこの震災に対する「大災害被災者支援プロジェクト」ご協力のお願いが来ました。先週の募金を改めて、正式に依頼が参りました。その内容は、資金の使途を生活物資の支援(目に見えるもの)とする、地区で 1 億円を目標として継続して義援金活動をする、募金の範囲を、ロータリアン以外の家族、知人、メンバーの企業など団体もたいしょうとする、第 1 次募金の締め切りを 4 月 11 日とする、です。これについては、1 週間検討させて頂いて、次回理事会で決定したいと思います。よろしくお願い致します。

関連して、先週締めきりの、ニュージーランド地震

の義援金は、19000 円となり、地区に納めさせていただきました。有難うございました。

連絡事項がいくつか、まずは、2013-14 年度ガバナー・ノミニーが、湯浅外志男君(小松 RC：自動車販売)に決定したと報告がありました。次いで、海外で活躍する米山学友の里帰り制度である「米山学友ホームカミング制度」推薦に関する依頼が来ております。

次に、城端線存続問題に関する砺波 RC と一緒に行う「となみ野公共交通フォーラム」ですが、6 月 2 日チューリップ四季彩館の予定です。【これについては、後日、講師の予定で、6 月 3 日(金)午後 6 時半開始、**砺波曳山会館**に変更されました。】砺波 RC では、社会奉仕委員会が中心になって準備しており、また、次年度に第 2 回を開催予定ということで、実行委員会には、会長・幹事のほかに、上田社会奉仕委員長・高瀬エレクト・浅田次期幹事も参加するということになりましたので、宜しくお願いします。

それから、先週欠席の方もおられますので、改めて、4 月 27 日(水)12 時半から「ふかまつ」で、チューリップフェア 60 回記念を兼ねて、砺波 RC のチューリップ例会が開催されます。この間、フェア会場にロータリー友愛の広場を設けられます。是非ご参加ください。【この週、29 日、南砺の山々の植樹祭があり、27 日は当クラブ例会変更で、例会がありません。参加可能です。20 日まで、参加者希望とります。】

4. 幹事報告：①例会変更が来ております。(詳細は事務

局まで)②第 38 回砺波近隣 5 R C 合同親睦ゴルフ大会の案内が来ております。砺波 R C がホストで、5 月 27 日(金)ゴルフ倶楽部ゴールドウィンにて開催予定です。大震災の折でもあり、そのままの形で開催か、様子を見たいと思います。③私事ですが、従業員が 1 週間、関連企業の大震災の応援で、東北に行ってきました。1 日に、50~180 のご遺体を安置してきました。

5. 理事会報告(会長):①4 月 13 日創立記念観桜会家族旅行は、この大震災から日が浅いこともあり、形を変えることにします。【後ほど、親睦委員会から報告があります。】②5 月 11 日例会を変更し、日展富山展を鑑賞いたします。③次期役員案を了承しました【次週:高瀬エレクトから発表されます。】
6. 委員会報告:①親睦委員会(岩崎委員長):先日、事務局で、委員会を開き、今年度の観桜会は、いつもの娯楽的要素を極力は省き、近隣の花を愛で創立記念日を祝おうと、「創立記念お花見例会」とし、文化センターで、会長の時間・幹事報告・委員会報告・ニコニコ BOX をしてから、晴れていれば、桜があるところでお弁当(通常の弁当)を食べる形にしたいと思います。それから、委員会からの提案ですが、例年の観桜会での費用の相当額を、今後必要となるであろう東北関東大震災の義援金に充てるのはいかがでしょうか。ご検討ください。②社会奉仕委員会(山本会長):今年の良い歯の日(4 月 18 日)は、山野保育園を訪問いたします。(資料を参考にしてください)

7. ニコニコ BOX(本日 6 名 11000 円)

河合会員:「第 7 回南砺の山々を守ろう!」のパンフが出来ました。4 月 29 日、桜ヶ池です。よろしくお願いします。

岩崎会員:次男が「サカタニ造園」に 1 年間研修することになりました。

三谷会員:早退します。

坂井会員:長い間欠席お詫びします。本日卓話よろしくをお願いします。

山本会長:本日、井波木彫刻工芸高等職業訓練校で精勤賞を 2 名の方に渡しました。中学生 15 名と併せ、本年は 17 名を表彰いたしました。

助田幹事:南砺市 3 月議会が無事終了しました。東北

関東大震災に当社から 3 名派遣しました。

8. 出席委員会報告:19 名中 15 名出席(調整後 88.24%)



卓話「無題」坂井彦就会員

坂井会員:11 日東北関東大震災が起きましたが、9-10 日、東京に行っていました。齋藤さん、河合さんと 3 人で、帝国ホテルを例会場とする東京 R C にメイキャップしてきました。300 名あまりの会員数で、200 名あまりが出席されていました。当日はいつもと違う中華弁当で、と恐縮されていましたが、当クラブとは雲泥の差でした。私の隣の席はサントリーの顧問が座っておられ、富山の話もしたら、知っているということでした。齋藤さんや河合さんの横には、出光の相談役さんが座っておられ、ロータリーに入って良かったと 3 人とも感じてきました。夜は、銀座で飲んで帰ってきましたら、翌日が震災でした。当社も東京に 6 店舗あり、電話がつながらず心配しましたが、全員無事を確認しほっとしました。しかしながら、今後売り上げ減少が心配です。本社旅館関係も、現在キャンセル続きで、宇奈月では、全体で 2000 名キャンセルあったとか、当三楽園も 100 名あまりのキャンセルが出ました。戦後最大の惨事ということで、今後は心配・不安です。県支援で、1 泊 2 食 5-6000 円で、被災者受け入れという救援策にも、登録しましたが、これには市も入湯税を免除する約束も取り付けました。この大震災での自粛ムードは、経済界には悪影響を及ぼすでしょう。今は歓送迎会の真っ盛りですが、役所関係の宴会がキャンセルばかりです。当社も、4 月は、営業マンだけでなく、従業員全員で営業活動をしように目標を掲げています。

さて、本題ですが、庄川峡の入客数は、12-3 年前がピークで、平成 13 年には 35 万人だったのが、現在は 20 万人で、半分が日帰りです。それでも、平成 16-7 年から、下げ止まり横ばい状態です。水記念公園が指定管理になり、

持ちこたえているようです。

ここに県が行ったアンケート調査の結果があります。対象者は、県外からの移住者 4000 人で、旅行者の視点に近いということで興味あるデータです。回収率 50%ですから、2000 人の結果です。まずは、県内の観光地に行きま
すか？に対し、めったに行かないが 28%、2・3 回行ったが 26%、月 1 回程度行くが 18%。その情報源が、I T が 60%で、残りが情報誌・タウン誌だそうです。交通手段は、95%が自家用車。認知度はというと、1 位が宇奈月、2 位が黒部峡谷、3 位が富山城で、庄川峡は 10 位には入っていません。良かったことは、1 番が親切、何処へ行っても親切で、特に五箇山。逆に悪かったことは、1 番が公共交通が不便という結果が出ています。好きな食べ物は、1 位が魚介類で、ぶりや甘エビが最高、2 位はラーメンで、3 位は米で、何処でも、コシヒカリ 100%のご飯が食べられる、とあり、人気は、持つ煮込みうどんの「糸庄」や富山ブラックの「大喜」です。富山県の印象度は、住む前は評価が低く、住んでから(来てから)が評価が上位に来るということです。PR 不足でしょうか？とにかく住んだら、食べ物は美味しい、自然が豊かで、住みやすい、第 2 の故郷にしたいそうです。立山アルペンルートや五箇山合掌造りは世界に誇る富山の財産ですという意見です。

さて、庄川水記念公園の平成 21 年のアンケートでは、知っている人 27.6%、知らない人 72.4%で、行ったことある人、11.4%で、期待はずれという人が 7.3%いました。これに反して、砺波チューリップフェアは、知っているが 75%、知らないが 25%、良かったが 43%でした。庄川温泉郷を知っているが 35%、知らないが 65%。良かったところは、地味でいい、鮎が美味しい。悪かったところは、温泉の景色がいまいち、車の便が悪い、日帰りを断られたなどがあげられました。【もしかして当社の事かもしれません。】

国内の宿泊客は、1989 年に延べ 3 億人だったそうですが、現在は海外への入出国が増えています。国内旅行は、個人客が 9 割を占め、団体客は 1 割を切っています。中でも、富山県は団体旅行客が多いほうで、立山黒部などパック旅行が 2 割ですが、全国平均は 1 割ほどです。旅行の目的地決定は、1 位が家族・友人のロコミで 38%、2 位が I T で 37%、次がパンフだそうです。

観光地の満足度は、2007 年 1 月の日経リサーチで、23000 人をネットでアンケートしたら以下の通りでした。1 位、沖縄西表島 100%、2 位沖縄竹富島 96%、3 位沖縄石垣島 94%、4 位が立山黒部で 93.7%、5 位北アルプス 93.4%、6 位宮古島、7 位五箇山 91.6%、以下上高地、尾瀬、沖縄本島となっています。何と富山県が 3 つも入っています。これからの国内旅行は、個人客に喜ばれる観光地づくりをし、多様化にに応じていかなければなりません。

さて、庄川峡も、観光協同組合が指定管理者として、水記念公園を中心に様々な企画をしております。チラシを持参しましたのでご覧ください。「桜まつり」を 4 月 2 日から 10 日まで行います。まつりには、砺波市から助成を 200 万頂き、また、別に 200 万の予算を頂き、健康遊歩道を整備し、軽いスポーツが出来る施設を設けたいと思っています。皆さんもぜひ、PR お願い致します。

